

尾張国絵図を調べる

出典：『日本六十余州国々切絵図 尾張国』（秋田県公文書館所蔵）

国絵図とは、江戸時代に幕府が命じて調査・作成させた国ごとの地図のことです。国絵図とともに、村の名前や石高を記した郷帳も提出されました。慶長・正保・元禄・天保の4度にわたり、大規模な作成が行われました。そのほか、寛永にも国絵図の収集が行われています。ここでは、尾張国絵図を調べることができる資料を紹介します。

1. 国絵図について
2. 尾張国絵図を調べる

📖：図書 🌐：インターネット

1. 国絵図について

📖 『国絵図の世界』 国絵図研究会／編 柏書房 2005 [291]

各国の国絵図について解説した資料です。尾張国絵図の項に、正保・元禄・天保の国絵図について、解説と図版があります。徳川美術館・愛知県図書館・名古屋市博物館が所蔵する国絵図が紹介されています。

📖 『国絵図』 川村博忠／著 吉川弘文館 1990 [N291]

各時代の国絵図について、幕府によって収集された経緯が書かれています。

2. 尾張国絵図を調べる

・慶長国絵図

尾張国絵図については現存しておらず、作成された事実も確認されていません。

・寛永国絵図

📖 『日本六十余州図 寛永十年巡見使国絵図』 川村博忠／編 柏書房 2002 [291]

尾張国については、秋田県公文書館が所蔵する絵図が収録されています。秋田県公文書館のデジタルアーカイブで公開されています。

🌐 デジタルアーカイブ秋田県公文書館 <http://da.apl.pref.akita.jp/koubun/>

「日本六十余州国々切絵図 尾張国」 <http://da.apl.pref.akita.jp/koubun/item/00010005/ref-C-15718>

・正保国絵図

📖『[正保四年〈1647〉尾張国絵図]』[徳川美術館／企画][ナカシャクリエイテブ（製作）] [A29]

徳川美術館が所蔵する国絵図の複製です。同下絵図と考えられています。

📖『新修名古屋市史 第3巻 付図』 新修名古屋市史編集委員会／編集 名古屋市 1999 [A25]

徳川美術館所蔵が所蔵する国絵図の名古屋市域部分のみを拡大した複製です。

📖『愛知県史 資料編16 付図』 愛知県史編さん委員会／編集 愛知県 2006 [A20]

愛知県図書館が所蔵する国絵図の複製です。幕府の検査を受ける前の下絵図と考えられています。尾張国西部が描かれており、尾張一国全図の一部であったと思われます。愛知県図書館のデジタルアーカイブ「愛知県図書館所蔵絵図の世界」で公開されています。

🌐愛知県図書館所蔵絵図の世界 <https://websv.aichi-pref-library.jp/ezu/public/index.html>

・元禄国絵図

📖『愛知県史 資料編16 付図』 愛知県史編さん委員会／編集 愛知県 2006 [A20]

愛知県図書館が所蔵する国絵図の複製です。尾張藩が幕府に献上した正本の控図と考えられています。

愛知県図書館には、下絵図と控図の2種類が残っており、いずれも愛知県指定文化財になっています。愛知県図書館のデジタルアーカイブ「愛知県図書館所蔵絵図の世界」で公開されています。

🌐愛知県図書館所蔵絵図の世界 <https://websv.aichi-pref-library.jp/ezu/public/index.html>

・天保国絵図

国立公文書館に献上図及び郷帳が現存しており、デジタルアーカイブで公開されています。

🌐国立公文書館デジタルアーカイブ <https://www.digital.archives.go.jp/>